

当院における院内感染対策の取り組みについて

患者さんや家族の皆様及び医療従事者を感染の危機から守るために、当院では感染防止対策に積極的に取り組んでいます。つきましては、感染防止対策上、患者さんやご家族の皆様に ご協力をお願いすることがございますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

1. 院内感染防止対策の体制作り

当院では、院内感染対策委員会、院内感染対策制御対策チーム（ICT）、院内環境ラウンドチームを設置し病院全体で感染対策に取り組んでいます。

2. 院内感染防止対策活動

院内感染防止の対策指針及びマニュアルに基づき、職員の手洗いや手指消毒、場面に応じた個人防護具の使用等を実践し感染防止に努めています。また、適切な治療や感染対策が行われるよう、週 1 回カンファレンスや院内ラウンド等を行い、臨床への助言や情報交換を行っています。

3. 職員教育

全職員に対し、年 2 回以上の研修会を行い、感染防止に関する知識の向上を図っています。

4. 職員健康管理

全職員は、胸部 X 線を含む定期健康診断を受けております。

その他、インフルエンザの流行前には、全職員への予防接種の推奨もしています。また、職員に発熱や せき・発疹など、感染症を疑う症状が出た場合には自己申告し、勤務を調整する等の必要な予防策を講じ感染拡大の防止に努めています。

5. 地域医療機関との連携

当院では「感染防止対策加算 2」を算定しており、地域の医療機関との感染対策連携を行っています。

6. 患者さん・ご家族の皆様へのご協力のお願い

感染防止の対策上、待合室や診察室、病室の変更をお願いしたり、手洗いや手指消毒、マスクの着用などをお願いすることがございます。

また、状況によりご面会を制限させていただいたり、ご面会される方の体調を確認させていただくことがございますのでご協力お願い致します。

